

Sapporo Symposium 2024 on BIOLOGICAL RHYTHM 2024 (SSBR-2024), Asian Forum on Chronobiology 2024 (AFC-2024) への参加報告

生命農学研究科 動物科学専攻
動物統合生理学研究室 博士後期課程 3 年任亮

【出張期間】2024 年 8 月 9 日（金）～2024 年 8 月 12 日（月）

【出張先】北海道札幌市

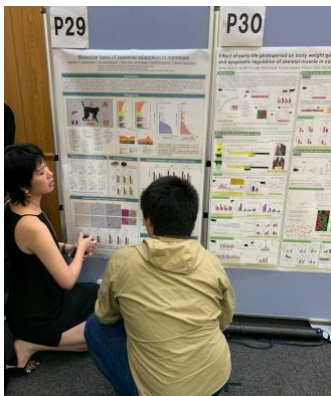
【出張目的】SSBR-2024、AFC-2024 に参加し、ポスター発表を行う。

【概要】札幌市北海道大学で開催された SSBR-2024、AFC-2024 は植物や動物などを用いて、生物時計をめぐる科学研究に携わる研究者が参加する国際学会である。報告者は *Molecular basis of seasonal adaptation in mammals* というタイトルでポスター発表を行った。

【所感等】

本国際学会を通して、同じく生物時計の研究を行っている方と沢山出会った。研究領域の第一人者である方々の素晴らしい講演を拝聴することによって、研究を思いつく経緯や研究の進み方について、新しい考え方ができた。また、ポスターセッションで自分の研究成果について国内外の研究者と熱い議論ができ、アドバイスを色々いただき、今まで思い付かなかったアイデアや自分の研究に対する新たな見解を生み出した。さらに、若手の学生や研究員とも交流できて、自分の研究が様々な方に伝わった実感がただけではなく、皆さんの研究に対する熱意に感動した。

末筆ではありますが、貴重な機会を与えて下さった吉村崇教授、今回の出張に関してご支援いただきました GTR 学生支援室の皆様に深く感謝申し上げます。



写真左) ポスター発表の様子

写真右) 報告者の講演で質問する様子